



税金に関する作文で入賞

「税に関する高校生の作文」 網走税務署長賞表彰式

11月13日、「税に関する高校生の作文」で、津別高校3年生上野純伶さんの作品「税金の無い世界」が網走税務署長賞を受賞しました。上野さんの作品は、網走税務署管内で応募のあった13編の中から選ばれ、津別高校生の受賞は、昨年度に続き2年連続となりました。



池上氏と国際情勢を考える

加賀谷木材(株)創業100周年記念事業

11月13日、加賀谷木材(株)主催の創業100周年記念講演会が中央公民館で開催されました。ジャーナリストの池上彰氏を講師に「世界はどこへ向かうのか？」をテーマに講演が行われました。参加者は200人を超え、盛会のうちに幕を閉じました。



津別産の食材を堪能

小学校・中学校・高校でオール津別給食を実施

11月21日、小学校・中学校・高校の給食で津別産食材を使用したオール津別給食が提供されました。地元食材を使用することで、郷土を愛する心の育成を目的としている本事業は、今年で10年目を迎え、子どもたちは美味しかったと笑顔を見せていました。



元気な発表で会場が笑顔に

認定こども園こどもの杜 第10回発表会

11月16日、こども園で第10回発表会が開催されました。園児たちは緊張した表情を見せつつも、楽器演奏やオペレッタ、遊戯などを元気いっぱいに披露しました。会場は家族の温かな拍手と笑顔で包まれ、心温まるひとときとなりました。



町の発展に貢献された6名と1団体を表彰

令和6年度津別町功労者・善行者表彰式

11月3日、文化の日に「令和6年度津別町功労者・善行者表彰式」が中央公民館で厳かに執り行われました。今年度は、町の発展に貢献された功労者として6名（自治2名、産業開発2名、消防2名）、善行者表彰として1団体が選ばれました（受賞の詳細は「広報つべつ」11月号に掲載しています）。式典では、伊藤副町長より一人ひとりに表彰状と記念メダルが贈られ、町議会鹿中議長や町表彰審議委員会中島委員長から、受賞者の功績をたたえる祝辞が贈られました。最後に、受賞者を代表して自治功労者の星屋好春さんが「これからも地域の一員として応援できればと思います」と謝辞を述べ、温かな拍手に包まれながら閉会しました。

▲受賞者を代表して謝辞を述べる星屋好春さん

歌や踊り絵画など芸術の秋を楽しむ

津別町第40回町民文化祭

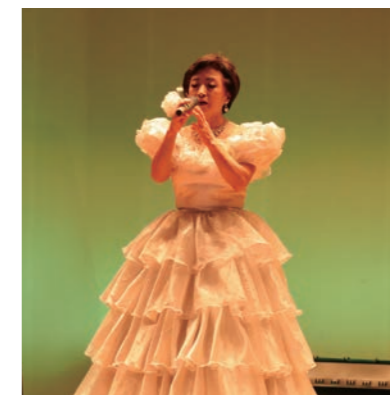
11月10日、中央公民館で第40回町民文化祭の舞台発表が行われました。園児から102歳の高齢者まで、幅広い年齢層の12団体125人が参加し、歌や踊りを披露しました。観客は2階席まで埋め尽くされ、出演者のパフォーマンスに大きな拍手を送りました。舞台発表のほか、絵画や書道、手工芸などの展示も行われ、来場者は芸術の秋を存分に楽しみました。



▲キッズダンス FACE



▲津別町書道連盟



▲上山栄子さん「冬舞い港」



▲木村トキエさん「森のクリン草」